

平成20年12月15日

## 第7回市民環境会議 会議録

1. 会議名 平成20年度 第7回 東久留米市市民環境会議
2. 日時 平成20年11月26日(水) 19:00~21:20
3. 会場 東久留米市役所 7階 701会議室
4. 出席者 市民環境会議委員12名 (欠席10名)
5. 事務局職員名 環境政策課主査(政策調整担当)・主事(みどり環境担当・生活環境担当)
6. 会議次第
  - (1) 開会のあいさつ(座長)
    - ① 出欠者の報告
  - (2) 議事予定
    - ① 平成20年度第6回会議録(案)(資料1)の確認
    - ② 第3期環境審議会委員の紹介(当日配布・資料2)
    - ③ 平成19年度環境基本計画の進捗状況の報告(資料3)
    - ④ 環境シンポジウム(エコキッズプラン)の報告
    - ⑤ 「平成の名水百選」記念行事(案)の実施に向けて
    - ⑥ 部会活動
    - ⑦ 部会からの全体報告
    - ⑧ その他連絡事項等
7. 配布資料
  - (1) 平成20年度第6回会議録(案) … 資料1
  - (2) 平成19年度環境基本計画の進捗状況の報告 … 資料3<以下当日配布資料>
  - (3) 第3期環境審議会委員 … 資料2
  - (4) 暮らし部会のエコキッズプランに関する資料 … 資料4
  - (5) 「平成の名水百選」記念行事に向けて … 資料5

## 8. 会議内容

### (1) 開会 第7回市民環境会議

【座長】 あいさつ（省略）

では、(2) 議事に入る。

#### －①平成20年度第6回市民環境会議会議録（案）の確認－

【委員】 会議開催日程は10月29日の誤りではないか。

【事務局】 訂正させていただく。

【委員】 （名水百選に関する）看板設置の場所等結果はどうなったのか。

【事務局】 設置場所は、駅西口・南沢緑地保全地域・いこいの水辺の3カ所となった。ベンチは設置しないこととなった。今月に業者に看板作成の提案書を求めて、来月発注先を決める予定で進めている。詳細日程についてはまだ決まってはいない。

【委員】 市民環境会議委員にも意見を聞く等の機会を設けてほしい。

【事務局】 課長等に要望として伝える。

【座長】 傍聴や同席させていただける機会があれば事務局に通知していただけるといふことでよろしいか。

【委員】 異議なし。

【座長】 会議録は日程部分を修正することで承認するものとする。

【委員】 異議なし。

#### －②第3期環境審議会委員の紹介－

【事務局】 資料2に基づき説明。今期の委員は第3期目。1期は平成16年7月。任期は平成20年8月25日から2年間。11名の委員で構成。委嘱式は11月12日に開催し、市長から委嘱書が渡され、合わせて第6回の審議会も開催。会長は松永正美氏、職務代理者は法政大学教授の山田啓一氏。前期は女性委員が1名であったが、今期は3名となった。環境基本計画等の説明をし、状況等を把握していただいたが審議会の詳細は後日公表する会議録でご確認いただきたい。なお、現時点では市長からの諮問事項がないため、次回審議会の開催は未定である。

【委員】 委員は減ったのか。

【事務局】 12名以内の枠とされ、今期は1名減である。

【委員】 新規委員はいるのか。

【事務局】 市民公募枠で5名選出されているが、松永氏を除いて新規委員である東京都多摩環境事務所からも新規の方である。その他は再任である。

【委員】 諮問事項がないのに発足させたのか。

【事務局】 条例に基づいた常設機関である。

【座長】 以上で、議事予定②を終わる。

－③平成19年度環境基本計画の進捗状況の報告－

【事務局】 資料3は、現在、内容の最終確認をしている「かんきょう東久留米平成19年度版」に載せる環境基本計画の進捗状況を抜粋したものである。かんきょう東久留米は、次回市民環境会議開催（案）でもある12月15日付で、市のホームページに掲載予定である。本日は、急ぎで審議・決定する議題が入ったため、この資料に関するご質問等は後日改めてお願いできればと思うがいかがか。

【座長】 この資料は環境基本計画に関わることであり、我々も環境基本計画に携わるものとして、この場で意見等を述べたいと思うが、いかがか。

【委員】 異議なし。

【座長】 では、資料3に沿って質問等がある委員の方はご発言をお願いします。

【各委員】 ～各委員からの質問等の骨子は、以下のとおり～

≪（4-1）水とみどりの保全≫

○雨水浸透施設の設置

公共施設が「休止中」の理由を分かりやすく。今後の方向性で「推奨」とは、どのような方法なのか。

○湧水調査の継続実施

「調査箇所を9カ所予定」とあるが場所はどこか。

○緑の実態把握

取り組み状況で「検討結果報告書の検討のみ実施」とあるが、それ以外も行っているのではないか。今後の方向性で「24年度の改定に向け準備」とあるが、具体的にどのように準備するのか。

○みどりのサインボード設置

「駅東口周辺に設置予定」とあるが、具体的な記載を。

≪（4-2）ごみ排出量の抑制とリサイクルの推進≫

○資源集団回収事業の推進

取り組み事項等、もう少しわかりやすく詳しく記載を。

○生ごみ減量化の推進

「ディスポーザーに対する助成のあり方」とあるが、条件付なのか、それとも打ち切るのかなど、どのように進めていくのかなど考え方を聞きたい。

≪（4-3）地球温暖化の防止≫

○（仮称）地球温暖化対策地域推進計画の策定

「実績なし」とあるが、くらし部会で取り組んでいる環境カレンダー等を組み込むことはできないのか。

《(4-4) 意識啓発と実態把握》

○生物モニタリング調査の実施

「実績なし」とあるが、ふれあいボランティアで植生調査を行っている。そういった記載はできないのか。また、課題点で「市民環境会議と調整し、調査できる体制づくり」とあるが、体制づくりは専門家を入れ、予算を組まないと無理ではないか。

《個別目標2：緑を守り、育てる》

○市民緑地、森の広場等の面積

今後の方向性で「雑木林の若返り化」とあるが、業者発注で行うのか、市民と協働で行っていくのかなど、どのように行うのか。

○市民農園及び体験型農場

今後の方向性で「農家が開設できる農園」の記載があるが、分かりやすく記載を。

《個別目標3：多様な生き物を守る》

○生き物の生育、生息状況

課題点で「調査できる体制づくり」とあるが、詳しく記載を。

《個別目標5：健康で安心できる暮らしをつくる》

○4つすべての取り組みについて、今後の方向性で「継続的な調査の実施」とあるが、啓発も必要ではないか。

《個別目標6：環境について学び、活動につなげる》

○市民環境会議の開催回数

今後の方向性で「3部会が自ら実践行動する」とあるが何を行っていくのか。

【座長】 以上であるが事務局よろしいか。

【事務局】 作成中の「かんきょう東久留米平成19年度版」は20年3月時点での内容のため、現時点とズレを感じる部分があるかと思うが、ご了承いただきたい。次回の会議で回答できる部分については回答する。

【座長】 では、可能な範囲で最大限回答いただきたい。

－④環境シンポジウム（エコキッズプラン）の報告－

【暮らし部会長】 プラン1「料理教室とフードマイレージ地図作り」は2回に分けて行う。地産地消の大切さなどを話していきたい。プラン2「しろくまを救うためにできること PART2」は、子どもたちに温暖化を楽しく学んでもらおうと企画した。環境シンポジウムとして、事前学習を行い、将来の環境像について考えてもらう。詳細は資料のとおりである。

【委員】 チラシでは主催が市民環境会議となっているが市民環境会議全体として

行うことを確認しておいた方が良いのではないかと。

【座長】 市民環境会議として行い、委員皆さんで協力することに異議はないか。

【委員】 異議なし。

－⑤「平成の名水百選」記念行事（案）の実施に向けて－

【水とみどり部会長】 当日の流れなどは資料5のとおりである。ただし、午後にはくらし部会のシンポジウムがあるためにDVDの上映は中止し、開催時間は11時40分までとする。本日は行事の正式名称も含めた内容の精査を行いたいので意見を頂戴したいことと、行事開催に向けてプロジェクトチームを市民環境会議内に設立したいと考えている。人員の選出検討をお願いしたい。

【委員】 資料にあるクイズラリーについては午後のくらし部会と重なってしまう。継続的に行っていくのならば1月24日でなくても良いのではないかと。

【委員】 市民環境会議として行っていくのだから、イベントが重なることは好ましくない。

【水とみどり部会長】 では、イベント名称を環境シンポジウムで統一してはどうか。

【委員】 主催についての名称で、協賛の団体を載せることはできないか。

【座長】 まず、イベントの名称についてまとめた上で、決を採る。

環境シンポジウムで統一することでどうか。

【環境広報部会長】 12月21日で環境シンポジウムは始まってしまっている。弊害が起きないようにすれば、環境シンポジウムとして良いのではないかと。

【事務局】 くらし部会での企画は、すでに各学校に参加をお願いし、広報でもお知らせしている。混乱を来たすのであればできれば名前は動かしたくないと考える。

【委員】 環境シンポジウムは何回あっても良いのではないかと。

【座長】 市民にアピールする意味でも何回あっても良いかもしれない。

【委員】 やはりシンポジウムにはせず、平成の名水百選記念行事として行うことが良いのではないかと。

【座長】 では、イベント名称の命名について決を採る。

～中略～

案1：平成の名水百選記念フォーラム 4名。

案2：平成の名水百選バンザイフェスタ 0名。

案3：環境シンポジウム平成の名水百選記念講演 5名。

以上の結果、案3とする。

【座長】 次に、行事内容について確認する。本来、くらし部会の空いている時間を利用して、かつ盛り上げる主旨であるので、重なる時間があるのは好ましくないと思うがいかがか。資料5の①と④について、今回の広報内容か

らは削除することによろしいか。

【委員】 異議なし。ただし、広報への掲載は資料5の①の部分は入れることができたら入れるということにして欲しい。

【環境広報部会長】 24日のイベントで行わないことを広報に入れてしまうと混乱が起きかねないので、載せるべきではない。

【座長】 講演内容については、講師の肩書きを入れること。広報掲載の際は資料5の②と③の部分を掲載することによろしいか。

【委員】 異議なし。

【座長】 最後に行事開催に向けてのプロジェクトチームについて決める。

【水とみどり部会長】 段取りと準備会に参加できる委員が良い。

【座長】 では、参加したい委員の挙手を求める。

～3名（水とみどり部会長・環境広報部会長・水とみどり部会委員）が挙手～

【水とみどり部会長】 第1回準備会の日程については後日決めることとする。

【座長】 今回の欠席者の中にプロジェクトチームに参加したい委員がいるかもしれないので、事務局には早い通知をお願いしたい。

【事務局】 了解した。

【座長】 時間の関係上、本日の部会活動（議事⑥⑦）は中止する。

【座長】 次回は12月15日（月）午後7時から。出欠の連絡をすること。  
以上をもって平成20年度第7回市民環境会議を閉会とする。

閉会時刻 午後9時20分